

## 令和 2 年度健康づくり指導者セミナー（行政コース）研修実施報告

## 1. 日程・内容等について

## 【方向性】

感染症拡大予防のため、インターネットを利用した web 研修を実施

## 【期 間】

令和 2 年 8 月 7 日（金）午前 10 時 00 分から 8 月 31 日（月）午後 5 時 00 分まで

## 【対象者】

- (1) 愛知県内の市町村で保健衛生、高齢福祉、保険医療部門等の業務に携わる担当者とその管理職
- (2) 愛知県内の保健所で市町村支援業務に携わる職員
- (3) 愛知県後期高齢者医療広域連合、愛知県国民健康保険団体連合会の職員

## 【方 法】

動画配信サイト（YouTube）の限定公開を利用し、参加申込者が講義動画を視聴する

## 【カリキュラム】

テーマ「地域の連携体制を強化、地域のデータを利活用して、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の事業に取り組もう」

時間	内容
10 分 27 秒	【講義】 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施～なぜ今「一体的な実施」なのか～」 愛知県後期高齢者医療広域連合 給付課 川地 史晃 氏
12 分 09 秒	【講義】 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施～取組みに対し、一步踏み出すために～」 あいち健康の森健康科学総合センター 健康開発部 栄口 由香里
10 分 36 秒	【事例紹介】 「津島市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について」 津島市役所 保険年金課 土田 ひろみ 氏
13 分 05 秒	【事例紹介】 「豊明市版高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の構築」 豊明市役所 保険医療課 徳田 鈴香 氏
13 分 33 秒	【事例紹介】 「蒲郡市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について」 蒲郡市役所 健康推進課 千賀 典子 氏
12 分 08 秒	【演習】 「KDB システムの活用法-健康課題等の把握方法について-」 愛知県国民健康保険団体連合会 保健事業課 柴田 和幸 氏

本年度は「地域の連携体制を強化、地域のデータを利活用して、高齢者の保健事業を介護予防の一体的実施の事業に取り組もう」をテーマに6人の講師に講義や事例紹介、演習をしていただきました。

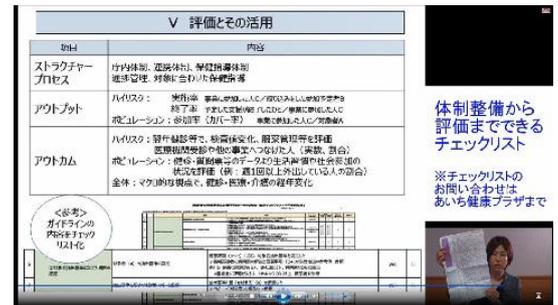
●「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施～なぜ今「一体的な実施」なのか～」

県後期高齢者医療広域連合の川地様より、本事業の概要や必要性をわかりやすく、そして市町村が主体となり一歩踏み出せるよう、市町村目線で講義をしていただきました。



●「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施～取組みに対し、一歩踏み出すために～」

当センターの栄口より、高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版に基づいて作成した「進捗チェックシート」や、自粛生活等にも対応した後期高齢者の質問票の活用方法を紹介しました。



●「津島市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について」

津島市の土田様より、健康課題の分析結果や具体的な取組状況をはじめ、PDCA サイクルに基づいた事業展開の重要性について事例紹介していただきました。



●「豊明市版高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の構築」

豊明市の徳田様より、健康課題の分析結果や具体的な取組状況をはじめ、本事業に取り組むにあたり、豊明市版の実施体制づくりを事例紹介していただきました。



●「蒲郡市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について」

蒲郡市の千賀様より、健康課題の分析結果や具体的な取組状況をはじめ、背景、人生観の異なる高齢者の思いを多角的な視点で捉え、支えていくことの重要性について事例紹介していただきました。



●「KDB システムの活用法 - 健康課題等の把握方法について-」

県国民健康保険団体連合会の柴田様より、帳票の作成から健康課題の把握まで、実際に操作しながら、KDB システムの具体的な利用方法について、演習していただきました。



後期高齢者の健診状況（帳票）

KDB システムを操作し、左記帳票（後期高齢者の健診状況）を出力しました。本帳票では、医療未受診者や中断者の抽出ができるため、現状の把握や、今後の事業・活動の指標となります。

2. 申込状況・視聴回数について

【申込者数】 238 人（男：20 人、女：218 人）

【所属別 申込者数】

県	保健所	市町村	その他（国保連・社協等）
10 人	25 人（9 か所）	176 人（41 か所）	27 人

【職種別 申込者数と割合】

保健師	管理栄養士	歯科衛生士	事務職	その他
170 人（71.5%）	21 人（8.8%）	6 人（2.5%）	26 人（10.9%）	15 人（6.3%）

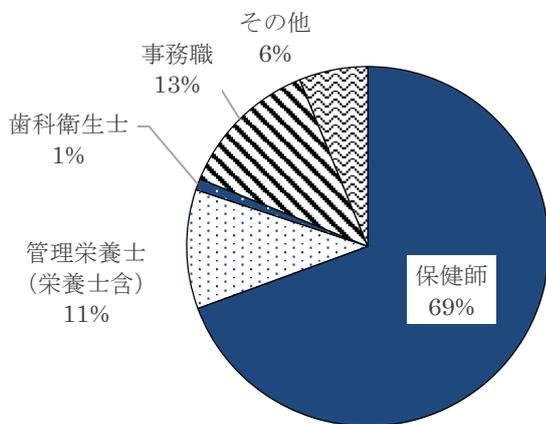
【視聴回数】 773 回

3. アンケート結果について

【回収状況】 196 名から回収（回収率 82.4%）

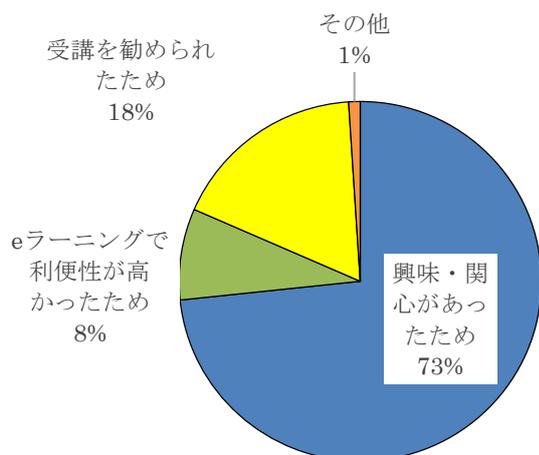
【質問項目のまとめ】

(1) 回答者の職種



職種	人数（人）
保健師	136
管理栄養士（栄養士含む）	21
歯科衛生士	2
事務職	25
その他	12

## (2) 受講した理由

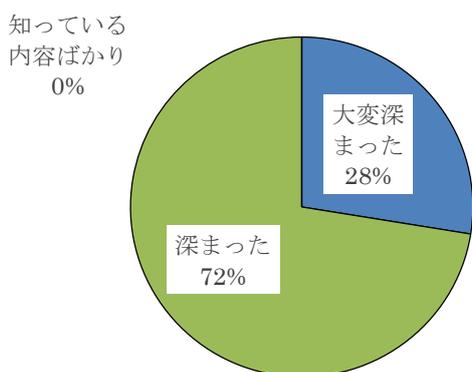


(設問から最も近いものを1つ選んでもらった)

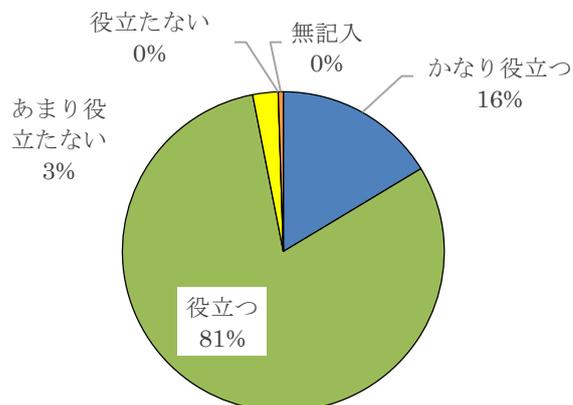
自由記入欄より

- ・来年度からの実施を目指して、勉強していきたいと思いました。
- ・来年度の実施に向けて準備を担当。
- ・当市の一体的実施の参考にするため。など

## (3) 知識の深まり



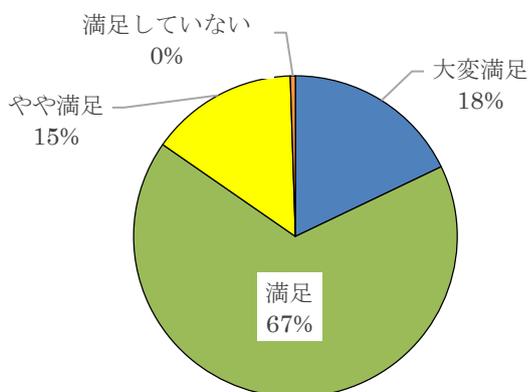
## (4) 役立ち度



「大変深まった」「深まった」と回答した者は100%

「かなり役立つ」「役立つ」と回答した者は97%

## (5) 満足度



## （6）受講者の感想（自由記載から一部抜粋）

### ＜研修全体について＞

- ・ 一体化への取り組みの目的や実施方法、具体的な KDB の使用法等、初心者から経験者までわかりやすい内容だったと思います。
- ・ 今年度、3 課（国保担当課、介護予防担当課、健康課）と地域包括支援センターで高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組を検討しており、質問票の活用について参考になりました。
- ・ 各自治体からの報告内容はとても勉強になりました。特に部局を越えて庁内で課題を共有していくことの重要性をとっても感じています。
- ・ 保健所保健師のため、直接高齢者や国保の事業を実施することはないのですが、市町村が取り組もうとしている事業を理解することができ、学びの多い研修でした。

### ＜web 研修に参加して＞

- ・ 集合型の研修会よりも、スライドが見やすく、じっくりと学ぶことができた。視聴前、70 分は長いと感じましたが、講義毎に区切って視聴したため、実際は気にならなかったです。
- ・ 一体化は今後関係各課で調整するところから始まるので関係各課・管理職も含め、今回は多くの人数で聴講することができました。また KDB の説明は戻って聞くこともできて、大変有意義でした。
- ・ 私はこの事業の担当ではないのですが、保健事業と介護予防の連携の必要性は感じています。誰でも参加できるこのような研修にこれからも参加させていただきたいと思いました。

### ＜要望・提案＞

- ・ KDB システムについて、実際に利用する時の注意事項などの資料があると助かります。
- ・ 事業計画を作成するために必要な KDB の使い方が知りたいです。健診結果が入っていない場合でも活用できる方法を紹介してほしいです。
- ・ 直接受講して意見交換をする機会が欲しかった…と思いますが、新型コロナウイルスへの懸念が払拭された時に実現することを期待したいと思います。

### ＜次回セミナーの要望＞

- ・ 引き続き、一体的実施の取組み報告をお願いしたいです。
- ・ 庁舎内各課との連携の取り方、会議の内容や回数など具体的なことを先行事例から知りたいです。
- ・ 健康日本 2 1 第 3 次計画に関する国、県の動向を知りたいです。

多くの皆様から、ご意見をいただきました。ありがとうございました。

次回は、11 月頃を予定しております。詳しいことが決まり次第、周知いたします。